

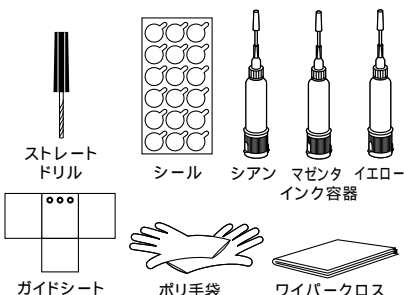
THR-022H インクジェットプリンタ用  
**詰め替えインク**  
取扱説明書

HEWLETT PACKARD  
**C6578D**用

カラー

**セット内容明細**

|                    |      |
|--------------------|------|
| インク容器 マゼンタ(18cc入り) | 1本   |
| インク容器 シアン(18cc入り)  | 1本   |
| インク容器 イエロー(18cc入り) | 1本   |
| ストレートドリル           | 1本   |
| ガイドシート             | 1枚   |
| シール                | 18枚  |
| ワイパークロス            | 1枚   |
| ポリ手袋               | 1セット |
| 取扱説明書              | 1枚   |



**△ ご使用及び保管に関する注意**

**使用上の注意**

- 他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジには本製品は使用しないでください。
- インクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。万が一、インクが目に入った時は、直ちに水で洗い流し、眼科医の診断を受けてください。
- 適応カートリッジ以外には本製品は使用しないでください。
- カートリッジの寿命は、詰め替え回数 2 回が限度です。  
製品にはカートリッジ 2 個分(詰め替え回数で 4 回分)のインクが入っています。
- ご使用の際には必ず取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
- 空のまま、長期間放置したカートリッジには、使用しないでください。

**保管上の注意**

- 直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保存してください。
- カートリッジインクは飲み込むと人体に有害です。お子様の手の届かない場所に保管してください。万が一、誤って飲んでしまった場合には、直ちに医師の診断を受けてください。
- 長期間使用されなかったインクは、変質すること考えられますので、できるだけ 1 年以内に  
ご使用ください。

**インク詰め替えの手順**

**必ずこの取扱説明書をよく読んで理解した上で作業を行ってください**

**詰め替える前に**

**● カートリッジの構造**

カートリッジの構造は図のように 3 色のインクが別々に入っています。

△ カートリッジに貼られているシールの色順と実際の色順は異なります。ご注意ください。



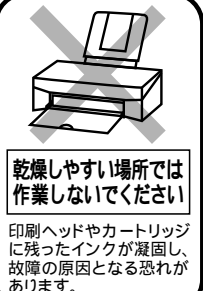
**● 詰め替えるタイミングについて**

プリンタの説明書に従い、下記の項目を実施してください。  
1 カートリッジのプリントヘッドをクリーニングします。  
2 セルフテストを行い、印刷が鮮明かどうか確認してください。

**長期間プリンタをお使いにならない場合、詰め替えを行う前に必ず印字ができるかどうかご確認ください。**

印刷が鮮明な場合・カートリッジ内にまだインクが残っていますので続けてご使用になれます。  
全く印刷しない場合・手順に従って詰め替えを行ってください。  
印刷がすけた場合・数回クリーニングを繰り返してください。さらに印字がすれがひどいようでしたら、手順に従って詰め替えを行ってください。印字がすれがひどくならないようであれば、インクが残っていますので詰め替えはしないでください。

**ご準備ください**



**詰め替え方法**

**△ 注意**

- プリンタの故障の原因となる作業です
- インクの飛び散りの原因となる作業です

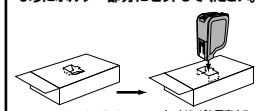
**1 カートリッジにインク注入口を開ける**

カートリッジ天面に図のようにガイドシートを折り曲げてセットし、しっかりと固定してからストレートドリルをガイドシートのガイド穴に差し込んでインク注入口を開けてください。

ドリルの差し込みすぎにご注意ください。差し込みすぎると、内部のスポンジを傷つけます。約 1.2cm スペース

**2 ホルダーに固定する**

本製品の箱裏面をシジ目に従って内側に折り曲げてホルダーを作り、インクカートリッジ天面のインク注入口が上になるようにホルダー部分にセットしてください。



**3 インク容器からゴムキャップを外す**

付属のポリ手袋を着用し、インク容器を立てた状態のまま、ノズルからゴムキャップをゆっくりと抜き取ってください。



**4 インク容器のノズルをインク注入口に差し込む**

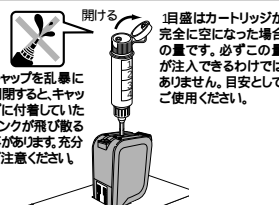
インク注入口にインク容器のノズルを上に向けたまま近づけ、ゆっくりとインク注入口にセットして奥まで差し込んでください。

インク容器が垂直にセットされていないと、インク容器の自重で自動注入中に転倒する恐れがあります。必ず垂直にバランスよくセットしてください。

**5 キャップを開けてインクを注入する**

カートリッジを固定して、インク容器の底部にあるキャップをゆっくりと開けてください。自動注入方式によって自動的にインクがカートリッジに注入されます。カートリッジが完全に空になっている場合、約 1 皿分のインクが注入されたところでゆっくりとキャップを開けて注入をストップしてください。

万が一注入中にインクが溢れてきたり、5 分程度経っても 1 皿盛らない場合はインクが満たされた状態ですので、すぐにキャップを開けてインクの注入を終了してください。



1 皿盛はカートリッジが完全に空になった場合の量です。必ずこの量が注入できるわけではありません。目安としてご使用ください。

自動注入方式について  
自動注入方式は、空気穴からボトル内部に空気を供給することによって、自動的にインクを注入する仕組みになっています。ただし、カートリッジも完全に密閉されている訳ではありませんので、空気圧によって注入が自動的に停止したりする訳ではありません。インクが溢れそうになった場合、すぐに注入を停止してください。

△ 自動では止まりません!

**6 インク容器を抜き取りゴムキャップをする**

インク容器底部のキャップが確実に閉まっている事を確認して、ゆっくりとインク容器を引き抜き、インクが落ちないように十分に注意しながら、ノズルが上になるようにひっくり返してください。インク容器をひっくり返したら、インク容器を立てた状態でゆっくりと確実にゴムキャップをしめてください。

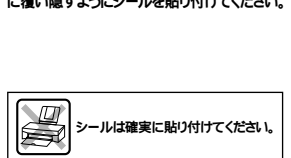
ゴムキャップがゆるいと、空気が侵入してインクの劣化の原因となります。必ずきちんとはめ込んでください。

使い終わったインクは、ビニール袋等で密封して保管してください。

△ インク容器は立てた状態で保管してください。

**7 注入口にシールを貼る**

カートリッジのインクを注入した注入口を完全に覆い隠すようにシールを貼り付けてください。



**8 インクを拭き取る**

ホルダーからカートリッジを取り出し、プリントヘッドに付着したインクをワイパークロスで軽く拭き取ってください。

拭き取ってもインクがにじみ出る場合は、止まるまでワイパークロスで拭き取ってください。ヘッド部にインクが付着したままでは、混色しますので十分に確認してください。



**9 プリンタにカートリッジをセットする**

カートリッジの寿命は各色とも詰め替え回数 2 回までです。それ以上はカートリッジ内のスポンジ劣化により、インク漏れや混色が発生します。詰め替え回数が確認できるようにカートリッジに油性ペン等で書き込んだ後で、プリンタにセットしてください。

△ 画でもインクの詰め替えを行ったカートリッジは、印刷の度に「インク残量不足」のエラーメッセージが表示される場合がありますので、画面上のメッセージを消して印刷を行ってください。

**10 セルフテストを行う**

プリンタの取扱説明書に従い、プリントヘッドのクリーニングを行った後、セルフテストを行ってください。

△ 印刷が安定するまでクリーニングテストを繰り返してください。

2 回目もインク注入口に貼ったシールをはがし、同じ手順で詰め替えを行ってください。

トラブル発生時には裏面の対応策をご確認ください。